

日本獣医生命科学大学
令和7(2025)年度 入学者選抜
特別選抜(学士)
獣医保健看護学科
小 論 文

「出題意図」

課題：

問題（課題）解決に必要な能力とはどのようなものか。

出題意図：

課題解決能力は、実社会においてどのような分野においても求められる能力であるが、獣医療および愛玩動物看護領域においても、不確実な状況に対する対応やトラブル解決も含めた課題解決能力が求められる。そのことから、問題（課題）解決にはどのような能力が必要かについて出題した。

評価のポイント：

単一の能力ではなく、複数の能力を組み合わせた複合的な能力である。獣医療や愛玩動物看護領域においても必須であり、最善の選択を導き、意思決定する能力が問われる。必要な能力は多岐にわたるが、主に以下のポイントが含まれているかを評価する。

- ・ 課題を正しく見つけ、見極める能力。
- ・ 情報を集め、整理するとともに、それら情報についての信頼性や限界を判断する能力。
- ・ 原因と結果の整理、仮説の設定、分析や推論するなど、理論的に考える能力。
- ・ 不完全な情報や、複数の選択肢から、意思決定する能力（判断力）
- ・ 実行に対して、その結果を評価し、必要に応じて修正する姿勢。
- ・ その他、獣医療においては、法律、獣医療経済、公衆衛生、動物福祉、合意形成（コミュニケーション）に関する能力など。